

開催期間

全国研修会は、全2回開催いたします

第1回

2025.9.29(月)～10.3(金)

第2回

2025.12.8(月)～12.12(金)

令和元年にスタートした「芸術系教科等担当教員等全国研修会」は、今年で7回目の開催を迎えました。本年度は参集での開催を中心に、9月～10月・12月の全2回を、研修会ウィーク形式でオンライン開催を織り交ぜて開催いたします。新しい学習指導要領に基づいた理論及び実技等を合わせた実践形式の研修プログラムにより、指導方法や評価方法等の工夫改善について考える、充実した学びの機会に是非ご参加ください。

全国研修会は、学習指導要領の趣旨を踏まえた理論研修・実践研修を実施し、指導方法や評価方法等の工夫改善等につなげ、初等中等教育の芸術系教科等における指導の充実に資することを目的とします。



事業紹介動画



昨年度の実施内容



主催: 文化庁

協力: 全国芸術系大学コンソーシアム及び協力大学

令和7年度 芸術系 教科等担当教員等 全国研修会

小学校	音楽科 / 図画工作科
中学校	音楽科 / 美術科
高等学校	芸術科 (音楽, 美術, 工芸, 書道)

研修スケジュール／ご参加について

9:00	9:30	9:45	10:45	11:00	12:00	13:00	17:00
受付	開会式	理論研修 (教科・科目別)	休憩・準備	テーマ別 実践研修 (教科・科目別)	昼食	テーマ別 実践研修 (教科・科目別)	

※一部オンライン配信においては、開始時間が変更となる場合があります。詳細については、開催前にご案内させていただきます。

教科・科目別※の「理論研修」

芸術系教科の意義、役割、新学習指導要領の趣旨を踏まえた今後の学習指導における課題や可能性、学習指導の在り方や学習評価等について、文化庁視学官・教科調査官が講義を行います。

※小学校音楽科、小学校図画工作科、中学校音楽科・高等学校芸術科音楽、中学校美術科・高等学校芸術科美術及び工芸、高等学校芸術科書道の5分科会に分かれて実施します。

テーマ別 実践研修(教科・科目別)

芸術系大学の教員や広く活躍している芸術家等が講師を務め、学習指導要領の趣旨やねらいの実現を目指した授業を展開するための実践手法を中心に、芸術系大学等の特性を生かした実践的な内容を学びます。

対象

- 小学校、中学校、義務教育学校、高等学校、中等教育学校及び特別支援学校の教員等であり芸術系教科等を担当している方又は予定している方(非常勤講師等を含む)
- 都道府県、指定都市教育委員会等の指導主事等

受講要件

- 参集研修: 担当大学が指定する会場にて終日研修プログラムを受講できること
- オンライン研修: 受講生側にて受講に必要な機器、環境(受講場所等)を準備し、リモートで終日研修プログラムを受講できること

参加手続き等

参加手続き等の詳細については、教育委員会等を通じてご連絡いたします。

令和7年度 全国研修会の研修テーマ

第1回

分科会番号	校種・教科	大 学	9/29	9/30	10/1	10/2	10/3	研 修 テーマ	定員 (名)	実施方法
小音1	小学校音楽科	東京音楽大学	●					音や音楽によるコミュニケーションと音楽づくり	20	対面
小音2	小学校音楽科	徳島文理大学	●					音楽づくりは楽しい!～鑑賞との関連、ICT活用の視点から～	20	対面
小音3	小学校音楽科	東京藝術大学				●		題材における音楽の学びの在り方を考える	40	対面
小図1	小学校図画工作科	東京藝術大学		●				版画表現(身近な材料を使用したリトグラフ)	20	対面
小図2	小学校図画工作科	東京造形大学					●	絵に表す活動と関連した環境に関わる高学年の造形遊び	20	対面
小図3	小学校図画工作科	東京造形大学					●	つくり、つくりかえ、つくる 自然と造形のあわいにある学びの姿	12	対面
中高音1	中学校音楽科・高等学校芸術科(音楽)	東京音楽大学	●					諸民族の音楽の考え方・教え方～要点とヒント	20 15	オンライン 対面
中高音2	中学校音楽科・高等学校芸術科(音楽)	京都市立芸術大学					●	打楽器音楽の鑑賞と実践～シンプルな指導方法を探る～	20	対面
中高音3	中学校音楽科・高等学校芸術科(音楽)	東京藝術大学					●	「思いや意図」を出発点とした歌唱表現の探究	40	対面
中高美1	中学校美術科・高等学校芸術科(美術)	金沢美術工芸大学	●					和紙と墨で擬音を連想させる独自の世界を描く	16	対面
中高美2	中学校美術科・高等学校芸術科(美術)	愛知県立芸術大学		●				中学校美術科、高等学校芸術科(美術)における映像を生かした教育実践のこれから	20	対面
中高美3	中学校美術科・高等学校芸術科(美術)	秋田公立美術大学		●				日本画の材料と表現技法～絹本への描画を通して～	15	対面
中高美4	中学校美術科・高等学校芸術科(美術)	武蔵野美術大学					●	授業で使える映像表現の実験 ～コマ撮りアニメーションを使って新たな表現を模索する～	40	対面
中高美5	中学校美術科・高等学校芸術科(美術)	女子美術大学					●	絵の具の魅力ー絵の具づくりから題材開発へー	20	対面
中高美6	中学校美術科・高等学校芸術科(美術)	東京造形大学					●	新たな視点からの美術教育再考 ー解剖学からの彫刻制作を通してー	20	対面
中美高工1	中学校美術科・高等学校芸術科(工芸)	秋田公立美術大学		●				銅・真鍮による、技法・表現の可能性ー鍛金の皿制作を通してー	15	対面
中美高工2	中学校美術科・高等学校芸術科(工芸)	東京藝術大学		●				透し彫りによる小品の制作体験	20	対面
高書1	高等学校芸術科(書道)	東京学芸大学					●	高等学校芸術科書道における墨色を生かした創作指導の工夫 ー作品の構想と表現の工夫の視点ー	40	対面

第2回

分科会番号	校種・教科	大 学	12/8	12/9	12/10	12/11	12/12	研 修 テーマ	定員 (名)	実施方法
小音4	小学校音楽科	エリザベト音楽大学			●			複合メディアコンテンツと音楽づくり／ 歌唱と器楽合奏指導のヒント	50	オンライン
小音5	小学校音楽科	東京藝術大学					●	リコーダーの魅力の再発見 ～器楽と音楽づくりとの関連を図りながら～	40	対面
小図4	小学校図画工作科	金沢美術工芸大学	●					和紙と墨で擬音を連想させる独自の世界を描く	16	対面
小図5	小学校図画工作科	常葉大学					●	幼小の連携についての理解と実践力の向上	20	対面
小図6	小学校図画工作科	東京造形大学					●	絵に表す活動と関連した環境に関わる高学年の造形遊び	20	対面
小図7	小学校図画工作科	東京造形大学					●	つくり、つくりかえ、つくる 自然と造形のあわいにある学びの姿	12	対面
中高音4	中学校音楽科・高等学校芸術科(音楽)	東京藝術大学	●					音楽の多様性への気付き:北インド古典音楽を題材として	40	対面
中高音5	中学校音楽科・高等学校芸術科(音楽)	沖縄県立芸術大学		●				沖縄の伝統音楽の楽しみ方・考え方 ～歌三線から沖縄の伝統音楽の特徴と魅力を探る～	20	対面
中高音6	中学校音楽科・高等学校芸術科(音楽)	エリザベト音楽大学			●			授業展開と指導実践のヒント ～教科等横断的な学び、 歌唱・合唱指導のポイント、ICTを活用した音楽づくり～	50	オンライン
中高美7	中学校美術科・高等学校芸術科(美術)	女子美術大学		●				鑑賞補助ツールを活用した鑑賞教育	20	対面
中高美8	中学校美術科・高等学校芸術科(美術)	京都市立芸術大学					●	京芸の油画～京芸の油画基本実習から指導方法を学ぶ～	30	対面
中高美9	中学校美術科・高等学校芸術科(美術)	武蔵野美術大学					●	「座るかたち」	30	対面
中高美10	中学校美術科・高等学校芸術科(美術)	東京造形大学					●	アニメーション制作及び比較文化的視点を取り入れた鑑賞	20	対面
中高美11	中学校美術科・高等学校芸術科(美術)	常葉大学					●	粘土による手の塑造ー仕草から考える瞬間の美しさー	15	対面
中美高工3	中学校美術科・高等学校芸術科(工芸)	常葉大学					●	さまざまな焼き方にチャレンジする変則陶芸のすすめ	10	対面